

平成20年度 第3回 函館市南茅部地域審議会会議録

開催日時	平成20年12月1日 月曜日 午後3時00分～午後4時38分				
開催場所	函館市南茅部支所3階 多目的ホール				
内 容	<p>議 題            (1) 函館市南茅部地域審議会の会長および副会長の選出について</p> <p>報告事項            (1) 前回の意見等の集約結果と取り組み状況について</p> <p>地域振興全般に関する意見交換</p> <p>その他            (1) 函館市地域振興基金について            (2) 南茅部地域福祉バス運行要綱の制定について</p>				
出席委員	濱田委員 遠山委員 工藤委員	秋本委員 佐々木委員 蛭谷委員	加藤委員 木原委員 高谷委員	竹原委員 鎌田(茂)委員	熊谷委員 坂本委員 (計13名)
	・報道関係			(計0社)	
	・傍聴者			(計0名)	
欠席委員	鎌田(光)委員 竹内委員				(計2名)
事務局の出席者の職氏名	南茅部支所長 南茅部支所地域振興課長 同住民サービス課長 同保健福祉課長 同産業課長 同建設課長 同地域振興課主査 同地域振興課主任主事 南茅部教育事務所長 市立函館南茅部病院事務長	梅田誠治 長谷川大春 西田俊一 小林元昭 鎌田輝蔵 河合満夫 西谷光一 加我明夫 田名部洋 加我賢也	教育委員会生涯学習部参事 企画部計画推進室 地域振興課主事1級	阿部千春 小玉 亮	(計12名)

委嘱状交付（午後 3 時 0 0 分）	
事務局 (長谷川課長)	<p>本日は、何かとご多用のところ、出席をいただき、誠に有り難うございます。審議会の開催に先立ちまして、委嘱状を交付させていただきます。委員の皆様には、お席にてお受け取り願います。</p> <p>（梅田支所長が各委員に委嘱状を交付）</p>
1 開 会	
事務局 (長谷川課長)	<p>ただ今より、平成 2 0 年度第 3 回函館市南茅部地域審議会を開会します。</p>
2 支所長あいさつ	
梅田支所長	<p>&lt; 挨拶要点 &gt;</p> <p>本日は、お忙しい中をお集まりいただき、誠に有り難うございます。本地域審議会も今回で 3 期目を迎え、6 人の方が新しく委員になりました。合併から早 4 年が経過し、振り返ってみますと、地域の長年の課題であった新川汲トンネルの開通や尾札部道路の改良工事も順調に進み、臼尻豊崎間の完成の目途が立ってきたところであります。</p> <p>さらには、臼尻漁港臨港道路の地域説明会が開かれ、望路漁港の整備も逐次、行われようとしておりまして、地域の課題が徐々に解決されてきているものと思っております。</p> <p>その一方で、さきに新聞報道にもありましたとおり、函館市の財政状況は大変厳しい状況となっております。</p> <p>5 年間で 3 1 4 億円、単年度で約 6 3 億円の不足が見込まれるということで、行財政改革の推進、基金の活用、起債の充当などにより財源を充てていくこととしております。</p> <p>特に、行財政改革の推進については、先般、職員労働組合との定数交渉が合意に至りまして、2 1 年度から支所の職員は 9 人削減して 2 8 人となり、住民サービスの低下を心配する声もありますが、私共、行政を担う者として、地域のために鋭意努力して参る所存であります。</p> <p>そうした中で、地域審議会の役割も益々重要になってくるものと思っておりますので、今後も 2 年間、委員の皆様からの貴重なご意見、ご提言を賜りますようお願い申し上げます、開会にあたってのご挨拶といたします。</p>
3 委員等の紹介	
事務局 (長谷川課長)	<p>出席者 1 3 人、欠席者 2 人、地域審議会の設置に関する規程第 8 条の規定により、会議が成立していることをご報告いたします。</p> <p>ここで、梅田支所長から委員の皆様をご紹介申し上げます。</p> <p>（梅田支所長が委員を紹介）</p>

事務局 (長谷川課長)	次に、梅田支所長から支所および本庁から出席している職員を紹介いたします。  (梅田支所長が職員を紹介)
4 議 題	
( 1 ) 函館市南茅部地域審議会の会長および副会長の選出について	
事務局 (長谷川課長)	日程4の議題に入らせていただきます。 規程では、議事の進行は、審議会の会長が会議の議長となる定めとなっております。 会長選出までの間、梅田支所長に議長をお願いしたいと存じますが、いかがでしょうか？  (異議なし)
事務局 (長谷川課長)	それでは、支所長に議長をお願いいたします。
梅田支所長	( 1 ) 函館市南茅部地域審議会の会長および副会長の選出について、事務局から説明願います。
事務局 (長谷川課長)	(資料1のとおり説明)
梅田支所長	選出方法について、何かご意見ありませんか？
遠山委員	選考委員会方式がいいと思います。
梅田支所長	他にありませんか？  (特になし)
梅田支所長	選考委員会方式でという声がありましたが、よろしいですか？  (異議なし)
梅田支所長	それでは、選考委員について、議長が指名させていただくことでよろしいですか？  (異議なし)
梅田支所長	選考委員は、濱田常春委員、佐々木昌子委員、蛸谷英聡委員、鎌田茂子委員、坂本邦行委員の5名を指名いたしますので、別室にて選考願います。 その間、暫時休憩とします。  (午後3時18分、休憩)

	(午後3時26分,再開)
梅田支所長	選考の結果を濱田選考委員長から発表していただきます。
濱田委員	選考委員会の結果を発表いたします。 会長に秋本明敏委員,副会長に熊谷儀一委員をお願いしたいと存じます。
梅田支所長	ただ今,選考委員長から選考結果が発表されましたが,いかがでしょうか?  (異議なし)
梅田支所長	それでは,会長に秋本明敏委員,副会長に熊谷儀一委員,以上のとおり決定しました。
事務局 (長谷川課長)	秋本会長から就任のご挨拶をいただきます。
秋本会長	ただ今,委員の皆様のご推挙により会長に選出され,熊谷副会長とともに審議会の運営と進行役を務めることとなりました。 地域審議会も3期目に入り,その重要性がなお一層増してくるものと考えております。 今回,新たに6人の方が委員となられておりますが,忌憚のないご意見を出していただいて,市政に反映できるよう会長としても尽力して参りたいと思っております。 思いの一端を述べまして,就任のご挨拶といたします。
事務局 (長谷川課長)	それでは,秋本会長を議長に,議事を進行していただきます。
5 報告事項	
(1) 前回の意見等の集約結果と取り組み状況について	
秋本会長	日程5の報告事項でございます。 事務局から説明願います。
事務局 (長谷川課長)	(資料2のとおり説明)
秋本会長	報告事項の説明が終わりましたので,質疑に入ります。 質疑ありませんか?  (特になし)
秋本会長	特に無いようですので,質疑を終了します。

## 6 地域振興全般に関する意見交換

秋本会長

日程6の地域振興全般に関する意見交換を行います。  
さきに事務局から提案がありますので説明願います。

事務局  
(長谷川課長)

さきに開催された第2回地域審議会で、「地域振興全般に関する意見交換の中で、これまでの意見交換とは別に、何かテーマを決めて意見交換を行ってはどうか」という提案がありました。

それに対し、秋本会長から、次期の地域審議会で新委員に検討していただき、南茅部地域独自の運営が可能かどうかも含めて検討したいとの意見がございました。

また、小柏理事からも、4地域審議会の正副会長会議で、今後の運営方法について協議したいとの発言がありました。

つきましては、テーマを設定して意見交換を行うかどうかを、ご審議いただければと思いますので、よろしく願いいたします。

秋本会長

ご意見ありませんか？

坂本委員

縄文文化交流センターの整備に伴って、地域の活性化を考えた場合、所管部局である教育委員会だけでなく、地域振興をどのように図っていくのかを、行政が連携して取り組んでいく必要があると思う。

このことをテーマとして提案させていただき、合わせて支所長の考えを伺いたい。

梅田支所長

縄文文化交流センターについては博物館という位置付けで、教育委員会が主体となって取り進めておりますが、情報発信機能として、物販スペースを設けることも考えているようです。

センターの前面に道の駅を造る計画で、駐車スペースや24時間対応のトイレのほか、情報発信スペースなどの整備を考えている訳ですが、この情報発信機能をどのように活用していくのかについて、商工観光部、教育委員会、支所のほか、関連する部局も含めて検討する予定となっております。

また、商工会や北の縄文クラブなどの各種団体との連携をどのように図っていくのかについても検討中であります。

生涯学習部  
(阿部参事)

施設を活用しながら地域の振興を図るうえで、その仕組みをどう作っていくのが重要であります。そのためには教育委員会だけでなく、地域全体で連携を図って進めていくことが大事だと考えております。

遠山委員

坂本委員のご意見には、私も共感する部分があり、やはりこのような重要な事項については、テーマを決めて集中的に議論すべきだと思う。

また、テーマと違った意見や提言については、全般に関する意見交換の中で話し合えばいいと思う。

秋本会長

他にご意見ありませんか？

加藤委員	<p>地域振興全般に関する意見交換となれば、確かに範囲が広すぎて難しいので、テーマを決めた方が意見も出しやすいと思う。</p> <p>支所長から、テーマを投げかけてもらう方法もある。</p>
秋本会長	<p>他にご意見ありませんか？</p>
佐々木委員	<p>テーマを設定するにあたっては、委員側からだけでなく、支所長、もしくは市長からというように、相互にテーマを提案してもいいと思う。</p>
秋本会長	<p>支所長から何かご意見ありませんか？</p>
梅田支所長	<p>地域審議会ですから、委員の皆さんがお互いに意見を出し合うということも必要でしょうし、これまでどちらかといえば質疑応答が主体となっていた感もあります。</p> <p>そうした中で、例えば縄文文化交流センターの活用という視点から、委員の皆さんに話し合っていた中で、必要であれば、行政として経過報告もできるでしょうし、そうした手法については私も賛成です。</p>
秋本会長	<p>さきの審議会で、小柏理事が4地域審議会の正副会長と協議した中で、今後の運営方法について協議したいと述べていたが、南茅部独自の手法でも問題はないのか？</p>
梅田支所長	<p>問題ないと思います。</p>
秋本会長	<p>それでは、テーマを設けて意見交換を行うということに、ご異議がなければ今後、このように進めていきたいと思います。</p> <p>早速ですが、テーマについて、委員の皆さんからご提案いただきたいと思います。</p> <p>また、支所長からも提案があれば、それも受け付けたいと思いますので、よろしくをお願いします。</p>
佐々木委員	<p>縄文文化交流センターをテーマとして、地域の方々の意識を高めるにはどういう工夫が必要かを議論してほしいと思う。</p>
秋本会長	<p>縄文文化交流センターの整備にあたっては、これまで地域審議会でも、地域の意見を取り入れてもらえるよう委員から要望が出されているところであるが、すでに基本設計も決まっている中で、今後、地域の意見を取り入れる余地はあるのか？</p>
生涯学習部 (阿部参事)	<p>実施設計は確定しているので、後は施設の運用方法をどうするのかという部分になってくると思います。</p>
秋本会長	<p>他にありませんか？</p> <p>(特になし)</p>

秋本会長	他になければ、次回の地域審議会では、縄文文化交流センターをテーマに意見交換を行うこととし、事務局と調整したいと思います。
梅田支所長	こちらからの提案として、先程説明しましたとおり、来年度から支所が28人体制となることから、空きスペースが生じてきます。 自治法が平成18年に改正されまして、こうした余裕スペースを貸し出して、有効活用を図ることが可能となりましたが、現在、南茅部支所に入りたい意向のある団体が2団体ございまして、例えば、このような空きスペースをどのように有効活用すべきかということ、議論いただいてもいいのではないかと思います。
秋本会長	空きスペースを有効活用することで、支所と有機的な連携が図られれば、地域住民の利便性の向上にもつながるので、支所空きスペースの活用方法と縄文文化交流センターの2つをテーマにしたいと思います。
事務局 (長谷川課長)	それでは、縄文文化交流センターの現段階までの設計内容等について、阿部参事から資料を提供していただき、次回の地域審議会前に委員の皆さんにお配りしたいと思います。 支所長から提案ありました件につきましても、事前の調整が必要になってくると思いますが、可能であれば早めに資料をお配りしたいと思いますので、よろしく願いいたします。
秋本会長	ほかに地域振興全般について、何か意見ありませんか？  (特になし)
秋本会長	特に無いようですので、これで地域振興全般に関する意見交換を終了します。
7 その他 (1) 函館市地域振興基金について	
秋本会長	日程7、その他に入ります。 (1) 函館市地域振興基金について、事務局から説明願います。
事務局 (長谷川課長)	(資料3のとおり説明)
秋本会長	説明が終わりましたので、質疑に入ります。 質疑ありませんか？
遠山委員	1事業に最大でどのくらいの基金が充てられているのか？
事務局 (長谷川課長)	平成19年度の地域特産資源増産対策事業で760万円の基金が充当されており、これまでの充当事業の中では、これが最大となっております。 なお、本事業では、ガゴメコンブの試験養殖を実施してございます。

秋本会長	他にありませんか？  (特になし)
秋本会長	他に無いようですので、質疑を終了します。
( 2 ) 南茅部地域福祉バス運行要綱の制定について	
秋本会長	( 2 ) 南茅部地域福祉バス運行要綱の制定について、事務局から説明願います。
事務局 (長谷川課長)	(資料4のとおり説明)
秋本会長	説明が終わりましたので、質疑に入ります。 質疑ありませんか？
佐々木委員	地域福祉バスは、年間どのくらい利用されているのか？
事務局 (長谷川課長)	平成18年度は2台で211日、平成19年度は209日運行しております。 20年度については、10月から無料通院バスを試験運行しておりますので、若干、増えるものと見込まれます。
秋本会長	他にありませんか？
熊谷副会長	市の厳しい財政状況の中で、将来的に現在のバスが老朽化した場合、更新する予定はあるのか？
事務局 (長谷川課長)	先程も説明いたしましたとおり、今後、バスは更新しないということで、4支所、関係部局と申し合わせしておりますので、バスが老朽化した場合は、バスの借り上げも含めた委託をすることとしております。
熊谷副会長	現在、地域福祉バスの利用にあたっては無料となっているが、将来的にバスも含めた委託に移行した場合、受益者負担を求める考えはあるのか？ 老人クラブなど高齢者の利用頻度は高く、負担を求める事に抵抗がある。
梅田支所長	地域福祉バスについては、旧市内で適用されている高齢者の交通料金助成との関連もあることから、今後、この制度が4支所地域に拡大していった場合、地域福祉バスのあり方を本審議会でも議論していただく場面が出てくるものと考えております。 それまでの間に、バスが老朽化した場合、バスも含めた委託となりますが、地域福祉バスとして運行している間は、負担はないものと考えております。 また、将来的に学校の統廃合などを見据えた場合、通学や通院といった地域の交通手段のひとつとして、コミュニティバスという選択肢もあり、その場合には、受益者負担も含め、総体的に検討していかなければならない



秋本会長	<p>ものと考えております。</p> <p>他にありませんか？</p> <p>(特になし)</p>
秋本会長	<p>他に無いようですので、質疑を終了します。</p> <p>委員の皆さんには長時間にわたり、熱心にご審議をいただき有り難うございました。</p> <p>以上で、本日予定の日程が全て終了しました。</p> <p>次回の審議会は、3月を予定しております。</p> <p>本日は、これをもちまして閉会します。</p> <p>どうもご苦労様でした。</p> <p>(午後4時38分、閉会)</p>